

桜の花の満開もはや過ぎ、ここ数日花びらが地面に桜色のじゅうたんを広げる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。3ヶ月に一度の定期刊行のニュースレター、4月号をお送りします。

【目次】

1. 活動報告
2. 活動予定
3. 出版物の案内
4. 「会員の声」
5. 「会員の声」募集
6. 次号（7月）の予定

【1 活動報告】

■文京ひかりの里開設■

2月1日に幼老統合ケア施設「文京ひかりの里」（理事長：多湖光宗先生）が開設されました。本施設では、世代間交流を手法として高齢者ケアと次世代育成を融合・連携させることで、対費用効果やケアの質の向上、高齢者の生きがいをづくり、教育的効果など一石四鳥を狙う取り組みとなっております。

詳細は、下記のホームページにて、随時更新されております。

<http://www.kuwana.ne.jp/wellness/bunkyo/index.html>

■日本世代間交流学会誌 Vol.3 ■

日本世代間交流学会誌 Vol.3 の編集作業が進められています。今年も多くの先生方から大変有用な論文を投稿していただきました。5月から6月頃には、皆様のお手元に届くことになるかと思えます。

■最近の世代間交流をテーマとした学位論文■

世代間交流をテーマとして、卒業論文、修士論文、博士論文を書かれる方がここ数年、増えてきています。こちらで把握している方たちのお名前と論文名をご報告します。最近、世代間交流に関連した論文を書かれた方は是非、私たちにお知らせください。

【修士論文】

菅野礼子 文京学院大学大学院 人間学研究科

「大学生における祖父母との関わりと高齢者イメージとの関連について」

【博士論文】

倉岡正高 米国ボストン大学教育大学院

“The effect of an intergenerational program on Japanese elementary school students’ attitude and academic performance”

安永正史 白梅学園大学子ども学研究科

「子どもの育ちを支える世代間交流プログラムの開発と効果の検討 ―小中学生への絵本の読み聞かせと読み聞かせ指導が児童の高齢者観に及ぼす影響に着目して―」

【2 活動予定】

■米国ジェネレーション・ユナイテッド 第17回国際会議 ■

米国ジェネレーション・ユナイテッドの第17回国際会議が、以下の要領で開催されます。

日時： 2013年7月30日(月)～8月2日(金)

場所： The Washington Court Hotel in Washington, DC

→ <http://www.washingtoncourthotel.com/>

参加登録：	2012年12月31日まで	350ドル
	2013年1月1日～5月24日まで	375ドル
	2013年5月25日～7月26日まで	475ドル

詳細は、下記のホームページにて、随時更新されております。

<http://guconference.wordpress.com/>

皆様ふるってご参加下さい。

■ 日本世代間交流学会 第4回全国大会 ■

日本世代間交流学会 第4回全国大会が、以下の要領で開催されます。今大会では、「超高齢社会における世代間交流」をテーマに住民の生涯学習とソーシャルキャピタルの醸成を見据えた研究発表、学術的ならびに施策的側面からシンポジウムを行います。

日時： 2013年10月5日（土）

場所： 東京都健康長寿医療センター研究所（於板橋区）

→ <http://www.tmghig.jp/access.html>

交通機関（電車で）

- 東武東上線「大山」駅下車、南口・北口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車、A2出口から徒歩10分

詳細は、下記の当学会ホームページにて、随時更新されます。

<http://www.jsis.jp/>

皆様ふるってご参加下さい。

学会の存続・活性化のためには、ひとり一人の学会費の納入が重要です。具体的な金額は次のようになっています。

◎一般会員の場合

入会金： 1,000円

年会費： 正会員6,000円、学生会員4,000円、市民会員1,000円

◎日本世代間交流協会会員の場合

兄弟姉妹団体の割引があり、入会金：1,000円、年会費：2,000円

【3 出版物の案内】

当協会の会員を中心に執筆が進んでいた書籍が、ついに刊行されました！

■ 地域を元気にする世代間交流 ■

倉岡正高 編著 草野篤子、藤原佳典、杉啓以子ほか著

公益財団法人社会教育協会、4月中旬発行（900円）

世代間交流の意義、研究方法および実践事例について、分かりやすく解説した入門書となっております。世代間交流の研究者や実践家がそれぞれ豊富な経験と蓄積された研究成果をもとに執筆いたしました。なるべく多くの方がたに読んで頂きたい1冊です。

【4 「会員の声」】

「会員の声」ということで、皆さんにご応募を呼びかけています。皆さんのご意見や体験談をニュースレターに掲載したいと思いますので、世代間交流について思うこと、当協会について感じることなど、ご意見を以下のアドレスにお寄せ下さい。

yhoyho05*tmig.or.jp (*は@に直して送信ください)

今回はY・Mさんより「文京ひかりの里を見学して」です。

先日、「文京ひかりの里」の内覧会に参加いたしました。世代間交流を通じた認知症高齢者の生きがいがづくりや症状の緩和につなげる取り組みは、「超高齢社会の世代間交流」のモデルとして大変興味深いものでした。先月末に国立社会保障・人口問題研究所が、「総人口に占める65歳以上の人の割合が2040年に全都道府県で3割を超える」との推計を公表しました。「文京ひかりの里」での幼老統合ケアの取り組みは、今後の世代間交流のあり方を照らす「希望のひかり」になることが期待されます。

【5 「会員の声」募集】

「会員の声」ということで、皆さんにご応募を呼びかけています。皆さんのご意見や体験談・エッセー・俳句をニュースレターに掲載したいと思っております。

で、世代間交流について思うこと、当協会について感じることなど、ご意見を以下のアドレスにお寄せ下さい。

yhoyho05*tmig.or.jp (*は@に直して送信ください)

【6次号（7月）の予定】

1. 活動報告
 2. 活動予定
 3. 会員の声
 4. その他
-

【編集後記】

今月のニュースレターは、いかがでしたでしょうか。
この度はニュースレター送信が大幅に遅れてしまい、大変申し訳ございませんでした。

次号も、どうぞよろしくお願いいたします。